



ユーザーマニュアル

FIP16

目次

ビークオリティに連絡する	4
目的	4
フィードバック	4
認証・規定	4
Part 15 FCC Rules	4
警告・注意	1
警告	1
注意	1
電話機起動	3
無線ネットワークに接続	4
フロントパネル	6
電話帳	11
通話履歴から発信	11
転送電話（転送先確認後）	12
転送電話（転送先無確認）	13
無条件転送	13
通話中転送	14
不応答転送	15
テキストメッセージ送信	21
テキストメッセージ確認	21
基本	31
電話機の基本情報を表示: 製品名称、各ステータス（SIP登録・ネットワーク・VPN・PCポート・システム）。情報を更新するには「リフレッシュ」をクリック	31
システムログ	31
アカウント設定	32
SIP設定	37
VoIP QoS	38
VPN	42
DMZ	43
Routing	44
環境設定	45
電話帳	46
コールログ	48
ダイヤルルール	49
マネジメント	51
ファームウェアマネジメント	54
プロビジョン	54
TR069	56
電源が入らない	58
ダイヤルトーンが聞こえない	59
発信ができない	59
着信ができない	59
通話中、音が聞こえない	59
ウェブログインができない	59
パスワード紛失	60

ユーザーガイドについて

この度はフライングボイス社製 電話機「FIP16」をご利用頂きありがとうございます。

FIP16Wは1ラインキー登録可能なVoIP (Voice over Internet Protocol) 電話機となり

IPネットワークを通し通話する電話機です。

この電話機は一般用途に必要な機能は全て搭載しているだけでなくデータサービスも含め、通常電話機以上の利便性を備えています。このユーザーガイドにて様々な機能やサービスの理解を深めて頂ければ幸いです

FIP16は2.4GHZ & 5GHZ、802.11 b/g/n、802.11ac、2T2R、そして126*160 TFT液晶スクリーンを対応しているハイスペック電話機となります



同ガイドは以下の項目について説明する：

- ・ [ピークオリティー社へ連絡](#)
- ・ [目的](#)
- ・ [フィードバック](#)
- ・ [認証・規定](#)
- ・ [警告・注意](#)

ビークオリティーに連絡する

ウェブサイト: <http://b-quality.jp/>
問合せ: info@b-quality.jp
連絡先: 03-6868-3268
住所: 〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2 新橋第一ビル3F-A

目的

ユーザーガイドの目的は利用者へのガイド、利用方法のアシスト、設置、そしてメンテナンスになります。利用者様はしっかり利用用途を理解した上での使用をお勧めします。
フライングボイス社そして株式会社ビークオリティーはいかなる場合でも電話機利用を通してダメージ・損害など一切の責任を取りません。

フィードバック

利用者様からユーザーガイドについての構成、正確性、完成度などに関連する部分で何かございましたら当社までご連絡ください。info@b-quality.jp までメールでご連絡ください

認証・規定

Part 15 FCC Rules

同機器はFCC part15「無線周波数機器」に適合しています。

本機の動作は、次の二つの条件を満たす必要があります“この装置は、制御されていない環境に対して規定された FCC 被曝範囲に準拠しています。

この装置は、放射体と体との間に最低で 20 cm の距離を設けて設置、運用する必要があります。”



警告

このユニットに対して、規制順守担当筋より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、この装置を運転するユーザーの権利が無効になることがあります

この機器は、FCC 規則のパート 15 に従って、クラス B のデジタル機器の制限に準拠することがテストによって確認されています。これらの規定事項は、一般住居での使用の際に無線通信に障害を起こす干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。指示に従って本装置を取り付け、使用しなかった場合、電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。しかし、そのような干渉が特定の配備環境下で起こらないことを保証するものではありません。もしこの機器の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する有害な干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかを用いて干渉を改善することが望めます：

- 受信アンテナの再設定または再設置を行う
- **本装置と受信機の距離を離す**
- 装置と受信機の電源系列を別の回路にする
- メーカー、あるいはラジオやテレビの技術者に相談する

警告・注意

以下は警告・注意がどのように同マニュアルで記載されているかを表すものとなります

警告

警告は誤った取扱いをした場合、人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。注意は以下のフォーマット表記となります。



警告

警告内容が記載されます。必ず指示に従ってください

注意

注意のマークがある場合、好まれない状況になる可能性があり、また読者は内容を理解するために新たな追加情報が必要になる場合がある。注意は以下の表記となります:

注意

注意事項が記載されます。よく内容を読んでください

第一章 製品説明

同章は以下の項目をカバーします：

- ・ [FIP16](#)
- ・ [インターネット接続](#)
- ・ [ハードウェアの説明](#)

FIP16/

Port/Model	FIP16
------------	-------

写真

LED	1.8インチ 液晶ディスプレイ 解像度126 * 160
Wi-Fi	2.4・5G
Line	1
Ethernet Port	×
Headset	3.5mm
USB	1*USB パワーアダプター
ソフトキー	2
コーデック	G.711(A-law,U-law),G.723,G.729A/B,G.722,iBLC
TR069	☒
SNMP	☒
VPN	PPTP/L2TP/Open VPN
Auto configuration	TPTP/HTTP/HTTPS Tr069 ネットワーク管理
電話帳	☒
Call history	☒
SMS	☒

インターネット接続

電話機起動

電話組み立てについてはクイックマニュアルをご参照ください

ステップ1 FIP16にある電源ボタンを3秒以上押してください。

注意

ステップ2 電源が十分充電されていることを確認する必要があります

ステップ3 通常起動すると、LEDが消え、LCDにはSIP情報・無線接続情報などの現在のステータス情報が表記されます。

注意

もし上記記載通りの表記がLCD上に表記されない場合には、接続と設定を再度確認し
その上でも解決できない場合には電話機再起動を試みてください。問題が解決できな
い場合には管理者もしくはサービスプロバイダーに連絡してください

無線ネットワークに接続

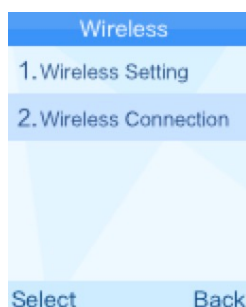
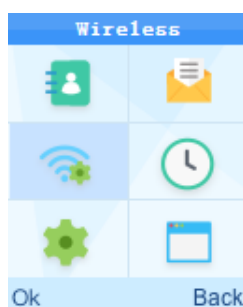
無線接続は電話機ディスプレイ、もしくはウェブインターフェースどちらかも接続することが可能です。

LCDメニューから接続：

ステップ1 メニューボタンから▲▼で"無線ネットワーク"を選択

ステップ2 "無線ネットワーク接続"を選択すると、電話機が現在受信する無線ネットワークがスキャンされLCD上の表示する

ステップ3.▲▼にて選択し、ソフトキー"接続"で選択し接続する。接続された場合にはロゴが☑に代わり接続が確認できる。



注意

無線ネットワークにて認証が必要な場合にはパスワードを入力してください

ウェブインターフェース：

ステップ1 インターフェースにウェブサイトからログインし、「無線LAN」ページに進み「Repeater」をクリックする。

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Basic	Wireless Security	WMM	WDS	WPS	Station Info
				Advanced	Repeater

Wireless Settings

Wireless Settings

Internet Connection Type: Automatic Configuration - DHCP ▼

DNS Type: Auto ▼

Primary DNS: 8. 8. 8. 8

Second DNS: 8. 8. 4. 4

Wireless Connection

evergreen	WPA1PSK/WPA2PSK	AES	
wlan-ap	OPEN	NONE	
LXCT	WPA1PSK/WPA2PSK	AES	
TP-LINK_A934	WPA1PSK/WPA2PSK	AES	

Connect Refresh Add

ステップ4 選択したネットワークにパスワード設定がされていない場合にはネットワークに接続され、パスワード認証がある場合にはパスワードを入力し"OK"をクリックし接続する

TP-LINK_9D97	WPA1PSK/WPA2PSK	AES	
--------------	-----------------	-----	--

Authentication: WPA2PSK ▼

Encryption: ☐ TKIP ☒ AES

Password:

OK Cancel

ステップ5 アクセスポイントに接続された場合、下記画面で確認できるようにステータス部分に☑マークが表示される

Wireless Connection

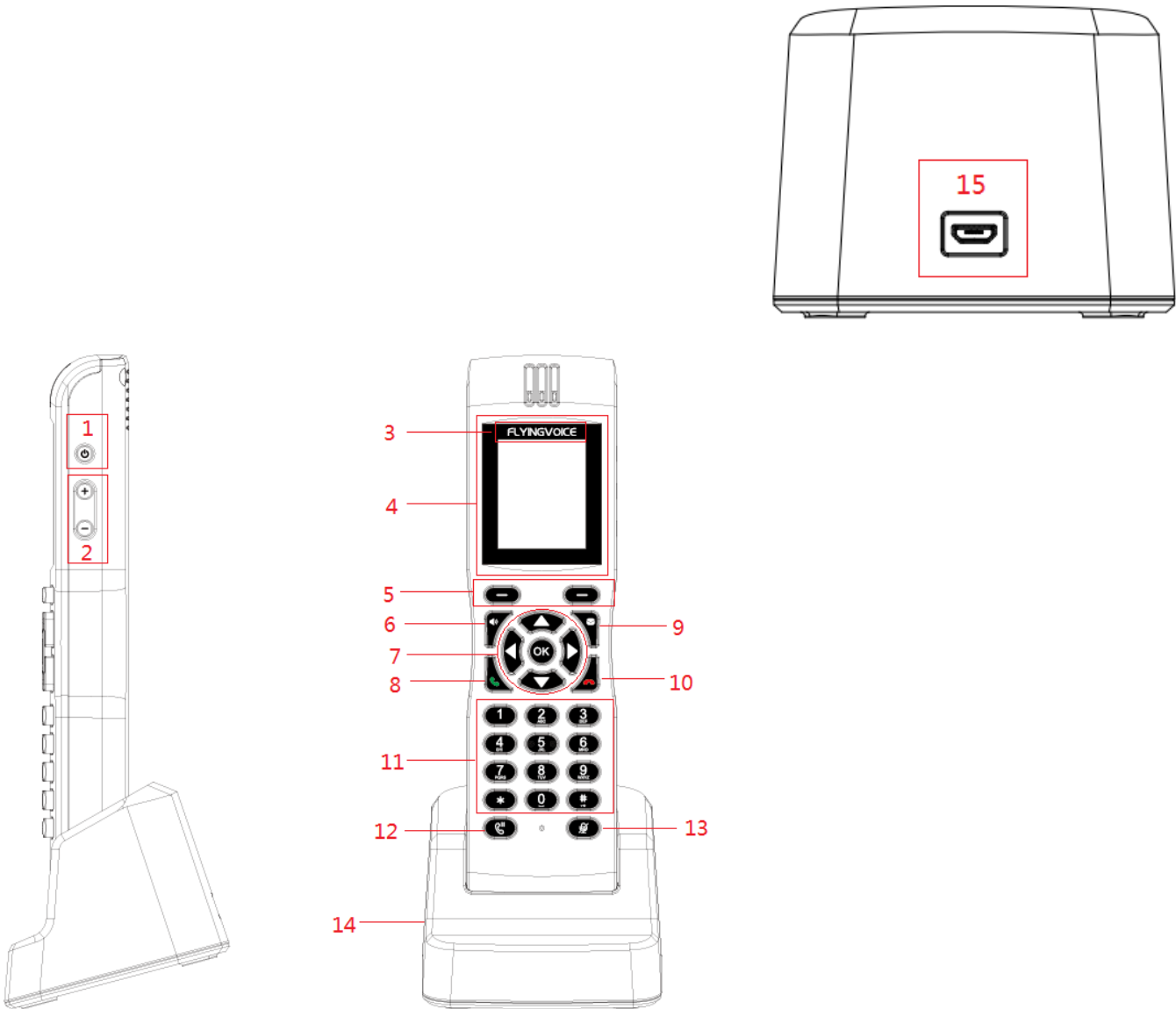
Wireless Connection

Connection Status: Connected (AP: wlan-ap)

SSID	Authentication	Encryption	Status
wlan-ap	OPEN	NONE	
CU_3aNc	WPA1PSK/WPA2PSK	AES	

ハードウェアの説明

フロントパネル



番号	名前	説明
1	電源	3秒間押すことで電源ON/OFF

2	音量	音量設定が行える
3	ロゴ	フライングボイスロゴ
4	LED	液晶ディスプレイは電話機の各状態を表示する 例えばIPアドレス・電話番号・電話回線状態など
5	ソフトキー	液晶画面、下部に表示されているソフトキーを選択することソフトキーを利用することができる。ソフトキーの機能は利用状況により異なるため、ディスプレイ表記を確認し、利用する
6	スピーカー	スピーカーモードに切り替える
7	ナビゲーションキー	1.ナビゲーションキーは上下左右そして確認ボタンを含みます, 2.左・右を選択することで音声調整が行える 3.確認ボタンはネットワークステータスを確認するショートカットボタンにもなる
8	応答	電話に出る
9	留守番電話	留守番電話のショートカット
10	切断	電話を切る
11	ダイヤルボタン	発信にダイヤルプランを利用、もしくは別設定にて利用
12	保留	既存の通話を保留することができる。通話再開する際には再度保有を押す
13	ミュート	通話中に押すとミュートになる
14	ベース	電話機をチャージする
15	USB	電源コードを接続し、電話機を充電する

アイコン表記

アイコン	説明
	Wi-Fi接続済み（シグナルバー最小）
	Wi-Fi接続済み（シグナルバー1）
	Wi-Fi接続済み（シグナルバー2）

	Wi-Fi接続済み（シグナルバー3）
	Wi-Fi接続済み（シグナルバー最大）
	Wi-Fi 切断
	不在着信あり
	メッセージあり
	ヘッドセット
	バッテリー状態 (20%)
	バッテリー状態 (40%)
	バッテリー状態 (60%)
	バッテリー状態 (80%)
	バッテリー状態 (100%)
	余剰電力 20%
	余剰電力40%
	余剰電力60%
	余剰電力80%
	余剰電力100%
	自動応答ON
	Do not disturb DND 着信拒否
	ミュート
	転送 有効

第二章 基本機能

同章は以下の項目をカバーします:

- ・ [SIP登録](#)
- ・ [電話を掛ける](#)
- ・ [電話にでる](#)

- ・ ミュート
- ・ 保留
- ・ 3者間通話
- ・ 電話転送（応答後）
- ・ 電話転送（応答前）
- ・ キャッチホン
- ・ 自動応答
- ・ DND
- ・ 電話を切る
- ・ ブラックリスト
- ・ SMS
- ・ ボイスメール

SIP 登録

SIP登録方法は2つあり、電話機のLCDからと、ウェブがあります

LCD:

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で**設定-アカウント**を選択し、ログインパスワードを入力.
- ステップ2 液晶ディスプレイ上に表記された必要な登録情報を入力
- ステップ3 ソフトキー "保存"を押し、入力データを保存
- ステップ4 LCDにて情報が正しく登録されたか確認

ウェブページから登録:

- ステップ1 ウェブインターフェースからログイン（4.1参照）.
- ステップ2 SIPアカウントのページに進む

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Line SIP Settings VoIP QoS					
Basic					
Basic Setup					
Line Enable		Enable ▼		Outgoing Call without Registration	
				Disable ▼	
Proxy and Registration					
Proxy Server				Proxy Port	
				5060	
Outbound Server				Outbound Port	
				5060	
Backup Outbound Server				Backup Outbound Port	
				5060	
Subscriber Information					
Display Name				Phone Number	
Account				Password	

ステップ3 回線を有効にする項目を “有効”に切替える

ステップ4 プロキシと登録 全項目に必要な情報を入力

ステップ5 加入者情報にある 全項目に必要な情報を入力

ステップ6 全項目を入力したらページ下部にある “保存&適応”をクリック

ステップ7 登録情報を確認するため、液晶ディスプレイ及びウェブにてステータスを確認

注意

ステップ4・5の情報手元がない場合、もしくは正しく各情報を入力しても

登録認証がされない場合、管理者およびサービスプロバイダーにお問い合わせください

電話を掛ける

以下の方法で電話をかけることができます

受話器

ステップ1 かけたい相手の電話番号を入力

ステップ2 ソフトキー“発信”/ # / 5 秒間待つ で電話を掛ける

ハンズフリー

ステップ1 スピーカーボタンを押し、液晶ディスプレイに "Enter number"と表示される

ステップ2 かけたい相手の電話番号を入力

ステップ3 ソフトキー“発信”/ # / 5 秒間待つ で電話を掛ける

ヘッドセット

ステップ1 ヘッドセットボタンを押し、液晶ディスプレイに "Enter number"と表示される

ステップ2 かけたい相手の電話番号を入力

ステップ3 ソフトキー“発信”/ # / 5 秒間待つ で電話を掛ける

リダイヤル機能

スタンバイモードにて直近に通話した相手にリダイヤル

ステップ1 ソフトキー“履歴”を選択

ステップ2 “リダイヤル”を選択.

ステップ3 番号を選択し、“発信”をクリックしリダイヤルをする

電話帳

電話帳に追加:

LCDメニューから:

ステップ1 メニューボタンを押しメインメニューからソフトキーで電話帳を選択(もしくはソフトキー“pbook”を選択 en.)

ステップ2 電話帳⇒追加を進み ソフトキー "abc" にてカタカナ・AaBc・123を選択し登録

電話帳をから発信:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で電話帳を選択 (LCD上のショートカットボタンでも進める)

ステップ2 ナビゲーションキー▲▼で番号選択し、ソフトキー "発信"で電話を掛ける

通話履歴から発信

ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-通話履歴を選択

ステップ2 履歴にて リダイヤル・応答履歴・不在履歴から選択し、ソフトキー "発信" をクリックし電話を掛ける

電話に出る

電話機着信時、電話機右上のLEDが点滅し、着信音になる

以下の方法で電話に出ることができます

1. 該当ラインキーを押す
2. スピーカーボタンを押す
3. 受話器を上げ電話に出る
4. イヤホンキーを押す
5. ソフトキー“応答”を押す.
6. 自動応答: 電話機が自動応答機能が有効になっている場合、着信時自動で応答します

ミュート

ミュート：通話中に  を押すとマイクが無効になり、LCDに  が表示されます。同機能は相手にこちらの音声聞こえることを遮断することができます。

ミュート解錠:  ボタンを再度押し、アイコンが消え通常会話に戻る。

保留

通話中に:

- ステップ1 通話中に保留ボタン  を押すと、相手側には保留音が流れ、こちらはダイヤルトーンに切替わる
- ステップ2 保留中には別の電話番号を入力し、新しい通話を成立させることができます
- ステップ3 再度  を押すことで元の通話に戻ることができます

3者間通話

- ステップ1 三者間通話はまず二者間通話（通常通話）が成立している通話中時に  を押し、通話を保留にする。保留した電話機側は新たなダイヤルトーンに切替る
- ステップ2 3者目に電話を掛ける
- ステップ3 3者目と電話が成立した時点で "**3者間通話**"を押し、3者通話が開始となる
- ステップ4 保留者が電話を切断した場合には、通話は終了となります。

転送電話（応答後）

転送電話（転送先確認後）

機能説明:

着信した際、転送を必要とする電話の場合、先に転送先と会話し確認後、転送する機能

使い方

- ステップ1 通常二者間通話中  ボタンを押し、既存の通話を保留にする
- ステップ2 保留後、転送したい先へ電話

ステップ3 転送した先と会話し、転送承諾を得る

ステップ4 承諾後、ソフトキー上の転送を押す。保留元の通話は切断され、転送が成立する

ステップ5 転送したイサキが転送承諾しない場合、同通話切断後  ボタンを押して保留通話を会話を再開

転送電話（転送先無確認）

機能説明:

電話と受けた際、転送したい先の確認なしで、転送を行う機能

使い方:

ステップ1 二者間通話中にソフトキー“転送”を押す。保留されている側には保留音を、保留元にはダイヤルトーンに切替る

ステップ2 転送したい先に電話する

ステップ3 転送したい側が応答した場合、自動的に保留元コールは切断させ、転送が成立する

電話転送（応答前）

無条件転送

機能説明:

着信する通話を全て事前設定されている番号へ転送。LCD、またはウェブから設定が可能

LCDから設定:

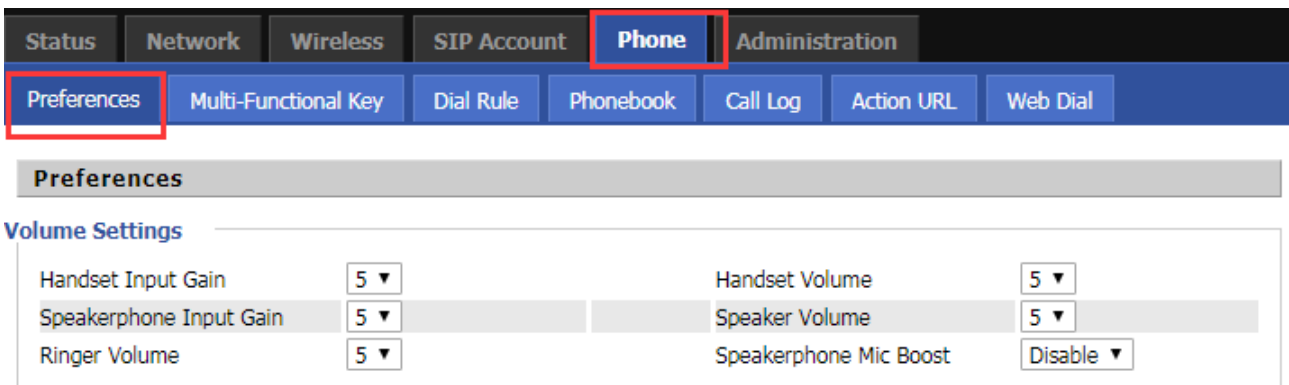
ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-転送を選択

ステップ2 無条件転送を選択、必要な情報を入力「On/Off」「転送先」「有効」「無効」

ステップ3 ソフトキー"保存" を押し設定を保存

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機へログインし"電話-環境設定" ページへ進む。



Preferences			
Volume Settings			
Handset Input Gain	5 ▼	Handset Volume	5 ▼
Speakerphone Input Gain	5 ▼	Speaker Volume	5 ▼
Ringer Volume	5 ▼	Speakerphone Mic Boost	Disable ▼

ステップ2 転送箇所が無効になっている項目を有効にする

Features

All Forward	Disable ▼	1	Busy Forward	Disable ▼
No Answer Forward	Disable ▼		Transfer On Hook	Enable ▼
DND	Disable ▼			

Call Forward

All Forward		2	Busy Forward	
No Answer Forward			No Answer Timeout	20

ステップ3 転送先電話番号を入力する

ステップ4 ページ下にある‘保存’/‘保存&適用’をクリックし設定を反映させる

使い方

ステップ1 着信した場合、電話機はならず、事前に設定された転送先電話番号へ電話が自動転送させる

ステップ2 転送先に設定された電話番号の電話になり、通話が成立する。

通話中転送

機能説明:

回線が通話中の場合のみ、転送される機能。電話機液晶ディスプレイ、またはウェブから設定が可能

LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で**設定-転送**を選択

ステップ2 **通話中転送**を選択、必要な情報を入力「On/Off」「転送先」「有効」「無効」

ステップ3 ソフトキー**"保存"**を押し設定を保存

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機へログインし**"電話-環境設定"** ページへ進む。

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Preferences	Multi-Functional Key	Dial Rule	Phonebook	Call Log	Action URL
Web Dial					

Preferences			
Volume Settings			
Handset Input Gain	5 ▼	Handset Volume	5 ▼
Speakerphone Input Gain	5 ▼	Speaker Volume	5 ▼
Ringer Volume	5 ▼	Speakerphone Mic Boost	Disable ▼

ステップ2 転送箇所が無効になっている項目を有効にする

Features

All Forward	Disable ▼	1	Busy Forward	Disable ▼
No Answer Forward	Disable ▼		Transfer On Hook	Enable ▼
DND	Disable ▼			

Call Forward

All Forward		2	Busy Forward	
No Answer Forward			No Answer Timeout	20

ステップ3 転送先電話番号を入力する

ステップ4 ページ下にある‘保存’/‘保存&適用’をクリックし設定を反映させる

使い方:

ステップ1 通話中の電話機が異なる通話を着信する

ステップ2 通話中の場合事前に設定された転送先電話番号へ電話が自動転送となる

ステップ3 転送先に設定された電話番号の電話になり、通話が成立する。

不応答転送

機能説明:

一定時間、着信するが応答が会い場合に、事前に設定された転送先で通話を転送する機能。電話機液晶ディスプレイ、またはウェブから設定が可能

LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で**設定-転送**を選択

ステップ2 **通話中転送**を選択、必要な情報を入力「On/Off」「転送先」「着信時間」「有効」「無効」

ステップ3 ソフトキー"保存"を押し設定を保存

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機へログインし"電話-環境設定"ページへ進む

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Preferences	Multi-Functional Key	Dial Rule	Phonebook	Call Log	Action URL
Web Dial					

Preferences

Volume Settings

Handset Input Gain	5 ▼	Handset Volume	5 ▼
Speakerphone Input Gain	5 ▼	Speaker Volume	5 ▼
Ringer Volume	5 ▼	Speakerphone Mic Boost	Disable ▼

ステップ2 転送箇所が無効になっている項目を有効にする

Features

All Forward	Disable ▼	Busy Forward	Disable ▼
No Answer Forward	Disable ▼	Transfer On Hook	Enable ▼
DND	Disable ▼		

1

Call Forward

All Forward		Busy Forward	
No Answer Forward		No Answer Timeout	20

2

3

Step 3. 不応答転送が有効になっていることを確認し、転送先電話番号を入力、そして、不応答時間を設定（デフォルトは20秒）

ステップ3 転送先電話番号を入力する

ステップ4 ページ下にある‘保存’/‘保存&適用’をクリックし設定を反映させる

使い方:

ステップ1 通話を着信する

ステップ2 着信するが不応答のままで維持される

ステップ3 20秒後、着信音が終了し、事前設定された転送先で通話が転送される

キャッチホン

機能説明:

通話中に別の通話が着信した際に、音で別の着信があることを伝え、必要であれば既存通話を保留し、別着信の応答することができる

LCD:

LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-環境を選択

ステップ2 キャッチホンを選択し、On/Offの設定を行う

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機へログインし ‘SIPアカウント-Line’ ページに進む。

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Line	SIP Settings	VoIP QoS			

Basic			
Basic Setup			
Line Enable	Enable ▼	Outgoing Call without Registration	Disable ▼
Proxy and Registration			
Proxy Server		Proxy Port	5060
Outbound Server		Outbound Port	5060
Backup Outbound Server		Backup Outbound Port	5060
Subscriber Information			
Display Name		Phone Number	
Account		Password	

ステップ2 ページ中部にある‘付加サービス’に進む。

Supplementary Service Subscription			
Supplementary Services			
Call Waiting	Enable ▼	Hot Line	
MWI Enable	Enable ▼	Voice Mailbox Numbers	
MWI Subscribe Enable	Disable ▼		

ステップ3 キャッチホンを有効にする

ステップ4 保存/‘保存&適用’をクリックし設定を反映させる

使い方：

ステップ1 電話機のキャッチホン機能をONにする

ステップ2 通話中に別の着信が入る

ステップ3 別通話の着信中、キャッチホンを知らせる音が鳴り、電話機、右上のLEDが点滅し、液晶ディスプレイには新しい着信があることが表示される

ステップ4 キャッチホンに対応する場合  ボタンを押し、新しい着信に応答をし、前の着信を保留にする

ステップ5 キャッチホンがOFFになっている場合には、新しい着信はなく、相手には通話中のトーンが流れる

自動応答

機能説明：

通話がある際に自動的に電話に出る機能

LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-環境を選択

ステップ2 自動応答を選択し、On/Offの設定を行う

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機にログインし "電話-環境設定"に進みます。

The screenshot shows the web interface with the 'Phone' tab selected. Under 'Preferences', the 'Volume Settings' section is expanded, showing controls for Handset Input Gain, Speakerphone Input Gain, Ringer Volume, Handset Volume, Speaker Volume, and Speakerphone Mic Boost.

ステップ2 ページ下部に自動応答の設定枠がある

The screenshot shows the 'Miscellaneous' settings section. The 'Auto Answer' dropdown is set to 'Disable' (labeled 1) and the 'Dial Time Out(IDT)' field is set to '5' (labeled 2). Other settings like 'Auto Answer by CallINFO', 'Call Immediately Key', 'Preferred Audio Device', and 'Escaped char enable' are also visible.

ステップ3 1で自動応答の有効・無効が行えます、2では自動応答までに時間が設定できます。例として10秒になっていれば10秒後に自動的に電話応答します。

使い方:

ステップ1 電話機の自動応答が有効+自動応答時間が10秒で設定されている

ステップ2 電話機が着信する

ステップ3 10秒間着信後、電話機は自動的に電話応答する

DND（着信拒否）

機能説明:

DND:Do not disturb, 全通話拒否

LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-環境を選択

ステップ2 5.DNDを選択し、On/Offの設定を行う

ステップ3 設定されるとLCDにアイコンが表示

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機にログインし "電話-環境設定"に進みます。

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Preferences	Multi-Functional Key	Dial Rule	Phonebook	Call Log	Action URL
Web Dial					

Preferences					
Volume Settings					
Handset Input Gain	5 ▼	Handset Volume	5 ▼		
Speakerphone Input Gain	5 ▼	Speaker Volume	5 ▼		
Ringer Volume	5 ▼	Speakerphone Mic Boost	Disable ▼		

ステップ2 ページ中部にDND設定項目があります

Features			
All Forward	Disable ▼	Busy Forward	Disable ▼
No Answer Forward	Disable ▼	Transfer On Hook	Enable ▼
DND	Disable ▼		

ステップ3 同項目にてDND有効・無効に設定ができます

使い方:

- ステップ1 電話機のDNDを有効にし  がディスプレイに表示される
- ステップ2 電話機が着信する
- ステップ3 電話機は応答・着信はせず、ビジートーンになる

電話を切る

方法1 受話器を置く

方法2 ハンズフリーの場合、スピーカーボタンを押す

ブラックリスト

機能説明:

徳弁の電話番号をブラックリストに登録することで、登録番号からの着信ブロックすることができる

LCD:

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-ブラックリストを選択
- ステップ2 "追加" を選択し、必要情報を入力しブラックリストに追加する

ウェブ:

- ステップ1 ウェブから電話機へログインし "電話機-電話帳" ページへ進む

StatusNetworkWirelessSIP Account**Phone**Administration

PreferencesMulti-Functional KeyDial Rule**Phonebook**Call LogAction URLWeb Dial

Phonebook Upload && Download

Phonebook Upload && Download

Local File

选择文件未选择任何文件

Upload CSVDownload CSV

ステップ2 ページ中部にアップロードCSV ダウンロードCSVがある

Blacklist Upload && Download

Blacklist Upload && Download

Local File

选择文件未选择任何文件

Upload CSVDownload CSV

ステップ3 一括で登録するには先に空白のフォーマットをダウンロードし、A列に名前、B列に番号を入力し、アップロードする

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	NAME	NUMBER							
2	A	123							
3									
4									
5									
6									
7									
8									

ステップ4 番号ごとに登録する場合、ページ下部にある"追加" をクリックし必要な名前・番号を入力

Blacklist

Index	Name	Number	
-------	------	--------	--

Name

Number

OKCancel

ステップ4 保存'/'保存&適用' をクリックし設定を反映させる

SMS

テキストメッセージ送信

ステップ1 メニューボタンから▲▼で2.テキストメッセージを選択

ステップ2 1.送信を選択しテキスト入力

注意s capital letters注意

入力時、ソフトキー‘abc’にてテキストを変更し入力してください

大文字小文字は*で変更できます

ステップ4 ソフトキー"確認" を押し、相手先電話番号入力に進む

注意

SMS はグループ送信機能があります。利用者は同時に10番号まで送信するすることができます。ソフトキーで "OK" と次の番号入力ページに進めます。複数置く必要がない場合には再度"OK" を押してください。また電話帳から番号選択することも可能です。

す：ectory" in the phone book to find the phone number

ステップ5 送信先電話番号を入力する

ステップ6 ソフトキー "確認" をクリックし、テキストメッセージを送信

テキストメッセージ確認

ステップ1 メッセージがある際、液晶ディスプレイに表示され、ソフトキーを選択することで確認できます。もしくはメニューにて

ステップ2 メニューボタンから▲▼で2.テキストメッセージを選択

ステップ3 2.受信BOX か 3. 送信BOX を選択

注意:

受信BOXのメッセージは過去のメッセージも含まれます。送信BOXは送信メッセージが確認できます

ステップ5 ナビゲーションキー▲▼でメッセージを選択し "読む" を押しメッセージを確認

ボイスメール

注意:

サーバー側でボイスメール機能が設定されている必要があります。

From LCD:

ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-ボイスメールを選択

ステップ2 パスワードを入力し、設定したいラインキーを選択

ステップ3 進むとボイスメールを有効となり「ボイスメール番号」を入力する、(ボイスメール番号は

サーバー設定され番号となり端末から設定できる番号ではありません)

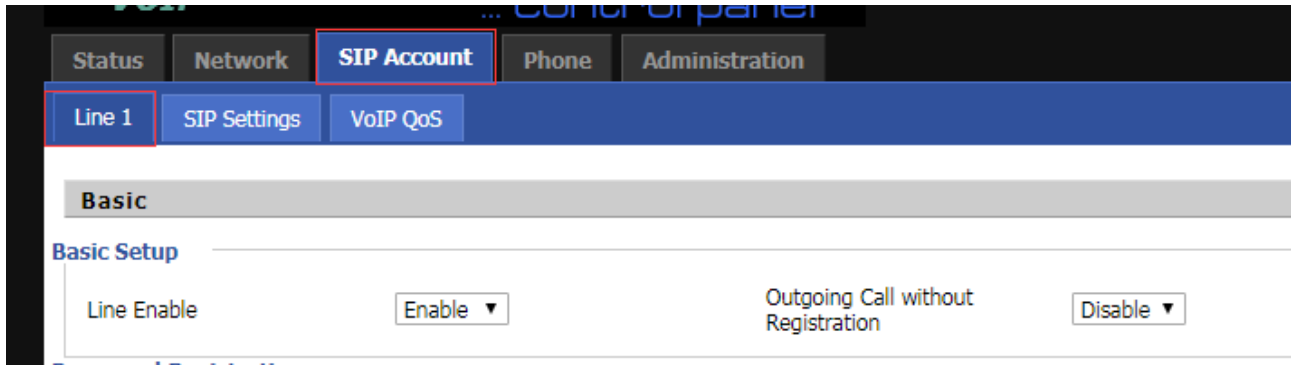
ステップ4 ソフトキーの「保存」をクリックし設定を保存する

注意:

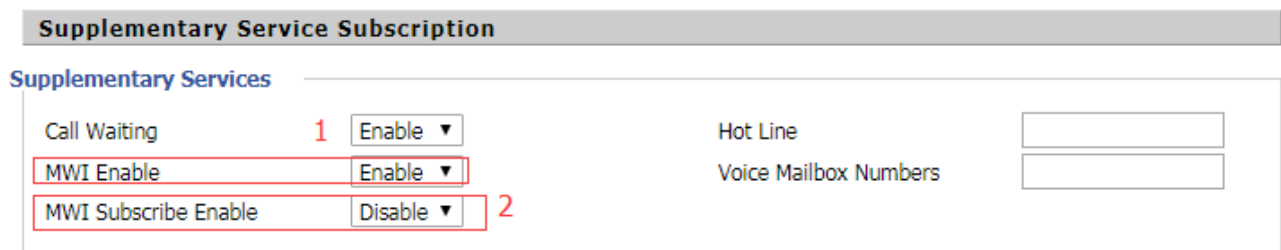
メッセージがある際、オフフック状態でサーバー側で決められたボイスメール番号を入力し確認する

ウェブ:

ステップ1 ウェブから電話機へログインし‘SIPアカウント/Line1’へ進む



ステップ3 MWI両方を有効にし、ボイスメール番号を入力する



ステップ4 保存/保存&適用をクリックし設定を反映させる

使い方:

ステップ1 ボイスメールがある際、電話機右上のLEDが点滅する

ステップ2  を押し、メールボックスにアクセスする

ステップ3 オフフック状態で、ボイスメール番号を入力することでメールボックスにアクセスすることもできる

ステップ4 メールボックスにアクセスした後、音声アナウンスに従い対応してください。利用者は新しいボイスメール、古いボイスメールを確認でき、ボイスメールに対して返答することもできます

第三章 LCD（ディスプレイ）設定

同章は以下の項目をカバーします:

- ・ 言語
- ・ 壁紙
- ・ 再起動
- ・ 工場初期化
- ・ その他・調整

言語

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-環境を選択
- ステップ2 1.言語 を選びソフトキー "確認"を押し、言語画面に進む
- ステップ3 ナビゲーションキー▲▼、にて言語を選択し "確認"を押すと言語が変更される

着信音

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-サウンドを選択
- ステップ2 1 着信音に進む
- ステップ3 ナビゲーションキー▲▼にて着信音を選択（選択する前に着信音が鳴り確認ができます）
- ステップ4 ソフトキー "確認"を押し着信音を変更

壁紙 設定

壁紙変更:

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-ディスプレイ-壁紙を選択
- ステップ2 壁紙画像が合計21個あるので選択
- ステップ3 "選択" を押し、変更する

再起動

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-再起動を選択、もしくは電源ボタンを一定時間押し続ける
- ステップ2 "選択"を押し、電話機が再起動する

工場初期化

メインメニューから工場初期化設定にすることができます。同機能はトラブルシューティング時などに利用するため、通常動作で行う作業ではありません。必要であれば管理者に連絡をとってください

LCD:

- ステップ1 メニューボタンから▲▼で設定-工場初期化を選択
- ステップ2 ソフトキー"OK"を押すと、電話機は自動的に工場初期化となり再起動します

その他・仕様

メインメニュー	サブメニュー	サブメニューアイテム	機能説明
1.電話帳		追加	ソフトキーを使うことで、100個まで連絡先を登録することができる
	連絡先	連絡先	1. ディレクトリーから連絡先を選択し、詳細情報を確認できる 2. ソフトキーを使い、発信・SMS・編集・閲覧・削除・ブラックリスト登録ができる
2.SMS2	送信sou		テキスト入力・送信
	受信BOX		直近100メッセージまで確認可能
	送信BOX		
3.ワイヤレス	ワイヤレス設定	ワイヤレス地域	ワイヤレス地域を確認・変更
		ワイヤレス接続タイプ	1. ワイヤレス接続タイプを確認・変更 2. DHCP・staticから選択
		現在のIPアドレス	無線ネットワーク上の既存IPアドレスを確認・変更
		現在のネットマスク	無線ネットワーク上の既存ネットマスクを確認・変更
		現在のゲートウェイ	無線ネットワーク上の既存ゲートウェイを確認・変更
		プライマリーDNS	無線ネットワーク上の既存プライマリーDNSを確認・変更
		セカンダリーDNS	無線ネットワーク上の既存セカンダリーDNSを確認・変更
	無線接続	AP	全無線接続先を表示
4.アラーム	1. アラームモード		ON/OFFに設定
	2. アラーム時間		アラーム時間を設定
	3. サウンド		アラームを設定
	4. リピート		「単発」「毎日」「日ごと」

	5.リピート数		0-5で設定
	6.リピート時間 (分)		分単位で設定
5. ディスプレイ	壁紙		21種類から壁紙を選択
	入力設定		入力「数字・文字」「色」を選択
	明るさ		0-100%で設定
	バックライトタイマー		タイマーを設定
	メニュー表示形式		ツリー式かグリッド式で選択
	画面ロック		時間設定
	時刻形式		「1-24」「1-12」形式で選択
	ステータス	製品情報	製品名・ソフトウェアバージョン・ハードウェアバージョン・MACアドレス・シリアル番号
		インターネットポートステータス	既存のインターネット情報確認 WAN接続タイプ、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS、WANポートステータス、無線接続ステータスなど
		VPNステータス	VPNステータス確認:IPアドレスなど
		登録ステータス	lines 1の登録ステータス
	通話履歴	リダイヤルリスト	リストは60コールまで
		応答履歴	ソフトキーを使い、発信・SMS・電話帳に登録などができます
		不在着信	
	ブラックリスト		1 発信 2 メッセージ送信 3 編集 4 検索 5 追加 6 詳細 7 削除 8 全削除 9 電話帳に追加

6. 設定

環境		以下の設定が行える 言語・キャッチホン・自動応答・オーディオ 設定・DND
アカウント	Line 有効	ラインを 有効・無効に設定
	パスワード	SIPアカウントのパスワード
	ユーザーID	SIPユーザーID
	表示名	液晶ディスプレイに表示される
	電話番号	SIP電話番号/ユーザーID
	SIPドメイン	SIPサーバーIPアドレス・ドメイン
	SIP ポート	SIPサーバーポート
	Proxyサーバー	ProxyサーバーIPアドレス/ドメイン名
	Proxy サーバー ポート	Proxyサーバーポート
	Backup Proxyサ ーバー	Backup ProxyサーバーIPアドレス/ドメイン名
	Backup Proxyポ ート	Backup Proxyサーバーポート
通話転送	無条件転送	全通話転送
		転送先番号
		コードON
		コードOFF
	通話中転送	全通話転送
		転送先番号
		コードON
		コードOFF
	不応答転送	不応答転送
		転送先番号
		着信時間設定
		コードON
サウンド	着信音	タイプ1－10の中から設定
	メッセージ音	タイプ1－10の中から設定
	音量	着信音・スピーカー・ハンドセット・イヤホン・アラーム・プッシュ音・メッセージ音が設定できる
	MWI 有効	ボイスメール通知 有効・無効に設定

ボイスメール	ボイスメール 番号	ボイスメール番号入力
再起動		再起動する
工場初期化		工場初期化にする
パスワード設定		パスワードを再設定する 電話機のパスワードとウェブパスワードは同じです。 デフォルトパスワードはnull

第四章 ウェブ設定

同章は以下の項目をカバーします:

- ・ [ログイン](#)
- ・ [SIPアカウント](#)
- ・ [Line 1](#)
- ・ [ネットワーク](#)
- ・ [電話](#)
- ・ [ダイヤルルール](#)
- ・ [アドミン](#)

ログイン

ログインには二つのモードがあります:

(1) アドミンモード: デフォルトユーザー名・パスワードは共に adminになります。アドミンモードではウェブから全フィールドを閲覧+設定できます

(2) ユーザーモード: デフォルトユーザー名・パスワードは共に userになります。ユーザーモードではウェブから一部のフィールドのみ閲覧+設定できます

ログインステップ:

ステップ1 電話機を正しく接続し、PCが同じネットワークに接続していることを必ず確認する

ステップ2 電話機のIPアドレスをメニューか設定-ステータスにて確認

ステップ3 ブラウザーから"http://電話機のIPアドレス"を入力しログインページに進む

ステップ4 'admin'か'user'そして正しいパスワードを入力し"Login"ボタンをクリックし設定画面へ進む

箇所番号	名前	説明
ポジション1	メインタグ	クリックし各タグページへ進む
ポジション2	サブタグ	サブタグをクリックし設定ページを進む
ポジション3	製品情報	製品情報、設定情報タイトル
ポジション4	製品情報	情報を表示
ポジション5	ログイン/ログアウト	ファームウェアバージョン・日時・時刻・ログインモードが確認できる
ポジション6	ヘルプ	設定項目など不明点などヘルプを確認
	Save & Apply	同ボタンを押すと「保存+適応」される
	Save	設定内容変更・数値変更した際「保存」をクリックすると設定が保存される、なお保存後は機器の再起動が必要となる
	Cancel	各設定をキャンセル
	Reboot	再起動
	Refresh	既存ページをリフレッシュ

ステータス

基本

電話機の基本情報を表示： 製品名称、各ステータス（SIP登録・ネットワーク・VPN・PCポート・システム）。情報を更新するには「リフレッシュ」をクリック。

Product Information	
Product Name	FIP16
Internet(WAN) MAC Address	00:21:F2:00:00:45
PC(LAN) MAC Address	00:21:F2:00:00:44
Hardware Version	V1.1
Loader Version	V3.31(Jan 16 2017 10:13:29)
Firmware Version	V3.20(201702241058)
Serial Number	FLY6416B000570

Line Status	
Line 1 Status	Register Fail
Primary Server	0.0.0.0
Backup Server	0.0.0.0

Help
Product Information:
It shows the basic information of the product.
Line Status:
It shows the registration state of each line.
Network Status:
It shows the information of Internet Port, WIFI and PC port.
System Status:
It shows the current time and the running time of the product.

システムログ

システムログが確認できます。‘Clear’ボタンを押すと全ログが削除。‘Refresh’ボタンを押すと全情報が削除。‘Save’ボタンを押すとログをローカルPCに保存

Status	Network	SIP Account	Phone	Administration
Basic LAN Host Syslog Refresh Clear Save <pre> Manufacturer:FLYINGVOICE ProductClass:FIP16W SerialNumber:FLY95186000030 BuildTime:201805171807 IP:192.168.1.1 HWVer:V4.1 SWVer:V3.20 <Thu Jul 19 10:46:59 2018> tr069[12835]: tr069.c <Thu Jul 19 10:47:24 2018> tr069[12835]: tr069.c <Thu Jul 19 10:47:26 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:29 2018> wificlient: APscan FV_508_VOICE 00:21:f2:12:e2:bc channel[14] signal[83] <Thu Jul 19 10:47:30 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:32 2018> tr069[12835]: tr069.c <Thu Jul 19 10:47:32 2018> tr069[12835]: tr069.c <Thu Jul 19 10:47:34 2018> udhcpc[6737]: Performing a DHCP renew <Thu Jul 19 10:47:34 2018> udhcpc[6737]: Sending renew... <Thu Jul 19 10:47:34 2018> udhcpc[6737]: bind(UDP): Cannot assign requested address <Thu Jul 19 10:47:34 2018> udhcpd[17880]: Received a SIGTERM <Thu Jul 19 10:47:35 2018> tr069[12823]: 9: Invalid argument <Thu Jul 19 10:47:35 2018> tr069[12823]: nat detect session fail! to start again after 10s. <Thu Jul 19 10:47:37 2018> udhcpc[6737]: Sending renew... <Thu Jul 19 10:47:37 2018> udhcpc[6737]: bind(UDP): Cannot assign requested address <Thu Jul 19 10:47:40 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:40 2018> udhcpc[6737]: Sending renew... <Thu Jul 19 10:47:40 2018> udhcpc[6737]: bind(UDP): Cannot assign requested address <Thu Jul 19 10:47:42 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:43 2018> udhcpd[28151]: udhcpd (v1.12.1) started <Thu Jul 19 10:47:45 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:48 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:50 2018> LinkStatus: WAN Link Down <Thu Jul 19 10:47:50 2018> udhcpc[6737]: Sending select for 192.168.10.143... </pre>				

SIPアカウント

同ページはアカウント設定ができます: アカウント・SIP・VoIP QoS などの設定が行えます。次の写真で設定項目のサブタグタイトル名が確認できます

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
--------	---------	----------	-------------	-------	----------------

アカウント設定

利用者はLine設定を同ページで行えます。基本設定・付加サービス・詳細設定などが含まれます

ベーシック設定

VoIPサービスプロバイダーから提供された各基本情報（電話番号・アカウント情報・パスワード・サーバー情報など）を設定

StatusNetworkWirelessSIP AccountPhoneAdministration

LineSIP SettingsVoIP QoS

Basic

Basic Setup

Line EnableEnable

Outgoing Call without RegistrationDisable

Proxy and Registration

Proxy Server

Outbound Server

Backup Outbound Server

Proxy Port5060

Outbound Port5060

Backup Outbound Port5060

Subscriber Information

Display Name

Account

Phone Number

Password

項目	説明
回線を有効にする	ラインキー設定 有効・無効
SIPサーバー	SIPサーバードメイン・IPアドレス 入力
SIPサーバーポート	SIP サーバーポート 入力 デフォルト値5060
プロキシサーバー	プロキシサーバードメイン・IPアドレス 入力
プロキシポート	プロキシポート 入力
バックアッププロキシサーバー	バックアッププロキシサーバー
バックアッププロキシポート	バックアッププロキシポート
表示名	液晶に表示される名称
電話番号	発行された電話番号もしくはユーザー名入力
アカウント	発行されるユーザー名入力

音声コンフィグ

音声のコーデックフォーマットを選択:

Audio Configuration

Codec Setup

Audio Codec Type 1G.711U

Audio Codec Type 2G.711A

Audio Codec Type 3G.729

Audio Codec Type 4G.722

Audio Codec Type 5G.723

Audio Codec Type 6G726-32

Audio Codec Type 7iLBC

Packet Cycle(ms)20

G.723 Coding Speed5.3k bps

Echo CancelEnable

Silence SuppDisable

Use First Matching Vocoder in 200OK SDPDisable

Auto Gain ControlEnable

Packet Cycle Follows Remote SDPDisable

Codec PriorityRemote

項目	説明
音声コーデックタイプ	G.711A, G.711U, G.722, G.729, G.723から選択
G.723 コーデック速度	5.3kbps、6.3kbps どちらかで選択
パケットサイクルe(ms)	RTPパケットサイクルを設定：デフォルト値 20ms
Silence Supp	Whether it is enabled.
エコキャンセラー	有効・無効を設定 デフォルトは有効
自動利得制御(Auto Gain Control)	有効になっている場合、増幅回路のシグナル強度を自動的に制御・調整する
Use First Matching Vocoder in 200OK SDP	無効・有効 設定
コーデック優先順位	コーデック優先順位の選択 ローカルかリモート
Packet Cycle Follows Remote SDP	Whether the packaging cycle to the main end

付加機能

Supplementary Service Subscription

Supplementary Services

Call Waiting
 MWI Enable
 MWI Subscribe Enable

Hot Line
 Voice Mailbox Numbers

項目	説明
キャッチホン	有効・無効を設定
ホットライン	ホットラインを設定すると、電話機をオフフック状態にすると自動的にホットライン番号に電話を発信します
MWI 有効	ボイスメール通知機能となる。 ボイスメールを利用する場合には有効にする
ボイスメール番号	SIPサーバー側のボイスメール番号を入力oice mailbox signature * 97
MWI サブスクライブ有効	有効・無効を設定

アドバンス

Advanced**SIP Advanced Setup**

Domain Name Type	Enable ▼	Carry Port Information	Disable ▼
Signal Port	56049	DTMF Type	Inband ▼
RFC2833 Payload(>=96)	101	Register Refresh Interval(sec)	3600
Caller ID Header	FROM ▼	Remove Last Reg	Enable ▼
Session Refresh Time(sec)	0	Refresher	UAC ▼
SIP 100REL Enable	Disable ▼	SIP OPTIONS Enable	Disable ▼
Initial Reg With Authorization	Disable ▼	Reply 182 On Call Waiting	Disable ▼
NAT Keep-alive Interval(10-60s)	15	Anonymous Call	Disable ▼
Anonymous Call Block	Disable ▼	Proxy DNS Type	A Type ▼
Use OB Proxy In Dialog	Disable ▼	Complete Register	Disable ▼
Reg Subscribe Enable	Disable ▼	Reg Subscribe Interval(sec)	0
Dial Prefix		User Type	Phone ▼
Hold Method	ReINVITE ▼	Request-URI User Check	Enable ▼
Only Recv Request From Server	Disable ▼	Server Address	
SIP Received Detection	Disable ▼	VPN	Disable ▼
SIP Encrypt Type	Disable ▼	RTP Encrypt Type	Disable ▼
Country Code		Remove Country Code	Disable ▼
Tel URL	Disable ▼	Use Random SIP Port	Enable ▼
Min Random SIP Port	50000	Max Random SIP Port	60000
Prefer Primary SIP Server	Disable ▼	Hold SDP Attribute Inactive	Disable ▼
BLF List URI		BLF Pickup Code	

RTP Advanced Setup

RTP Port Min	0 (0 means auto select)	RTP Port Max	50000
--------------	-------------------------	--------------	-------

項目	説明
ドメイン名タイプ	URI上でドメイン名での認識を有効・無効 設定
キャリーポート情報	SIP URIポート情報を送信するか 有効・無効 設定
信号ポート	SIPプロトコルのローカルポート番号
DTMFタイプ	2番目にダイヤルする方法を選択 In-band, RFC2833, SIP Info.
RFC2833 Payload(>=96)	デフォルト値で使えます
Register Refresh Interval(sec)	デフォルト値で使えます
Caller ID Header	サーバーに合わせて設定をする項目になります
Remove Last Reg	有効・無効 設定
セッションリフレッシュ時間(sec)	デフォルト値で使えます
リフレッシャー	UAC・UASで選択

SIP 100REL 有効	同機能が有効になっていると、IP電話機はSIPサーバーに対し、SIP-OPTIONをHELLOメッセージの代わりに定期的に送信します。送信するインターバルはSIP設定ページの"NATリフレッシュ間隔" で設定できます。
SIP OPTIONS Enable	有効・無効 設定
Initial Reg With Authorization	登録時に認証情報を所有するか 有効・無効 設定
Reply 182 On Call Waiting	キャッチホン時に182を送信するか 有効・無効 設定
キープアライブの間隔(10-60s)	空白のパケットを送る間隔
非通知通話着信	有効・無効 設定
非通知通話拒否	有効・無効 設定
プロキシDNSタイプ	プロキシDNS サーバータイプを選択 type A, DNS SRV, Auto
ダイアログでOBプロキシを使う	OBエージェントを会話で使うか 有効・無効 設定
登録完了	全情報登録を有効にするか 有効・無効 設定
Reg サブスクライブ有効	有効になっているとサブスクライブメッセージが登録メッセージ後に送信される。無効時、サブスクライブメッセージは送信されない
Reg Subscribe Interval(sec)	
Dial Prefix	発信番号前に固定付ける番号
ユーザータイプ	IP
Hold Method	保留方法 REINVITE か INFO
Request-URI User Check	利用者に確認許可を与える 有効・無効 設定
Only Recv Request From Server	有効の場合、サーバーからリクエストのみ許可、それ以外のアクセスは許可しない 有効・無効 設定
サーバーアドレス	SIPサーバーアドレス
SIP Received Detection	有効・無効 設定
VPN	有効・無効 設定
SIP 暗号化	有効・無効 設定
RTP 暗号化	有効・無効 設定
国別コード	国別コード
国別コード撤回	有効・無効 設定
Tel URL	有効・無効 設定
ランダムSIPポート	有効・無効 設定
ランダムSIPポート値 最小	Random SIP Port 最低値
ランダムSIPポート値 最大	Random SIP Port 最大値
Prefer Primary SIP Server	有効・無効 設定
Hold SDP Attribute Inactive	有効・無効 設定
BLF List URL	

BLF PickUp Code	
RTPポート値 最小	RTPポート最低値
RTPポート値 最大	RTPポート最大値

SIP設定

SIPパラメーター調整

StatusNetworkSIP AccountPhoneAdministration

Line 1SIP SettingsVoIP QoS

Basic

Basic Setup

Line EnableEnable

Outgoing Call without RegistrationDisable

Proxy and Registration

Proxy Server192.168.10.88

Outbound Server

Backup Outbound Server

Allow DHCP Option 120 to Override SIP ServerDisable

Proxy Port5060

Outbound Port5060

Backup Outbound Port5060

Subscriber Information

Display Name608

Account608

Phone Number608

Password

Audio Configuration

Codec Setup

Audio Codec Type 1G.711U

Audio Codec Type 2G.711A

Audio Codec Type 3G.729

Audio Codec Type 4G.722

Audio Codec Type 5G.723

Audio Codec Type 6G726-32

Audio Codec Type 7iLBC

G.723 Coding Speed5.3k bps

Packet Cycle (ms)20

Echo CancelEnable

Use First Matching Vocoder in 200OK SDPDisable

Auto Gain ControlEnable

Packet Cycle Follows Remote SDPDisable

Codec PriorityRemote

項目	説明
SIP T1	デフォルト値 500ms
SIP ユーザーエージェント名	SIP ユーザーエージェント名入力
最大転送	最大ホップ値 デフォルト値 70
最大認証	認証失敗時の再認証試み回数値 デフォルト値2
Reg Retry Intvl	登録失敗時の間隔, デフォルト値30秒

Reg Retry Long Intvl	登録失敗時、次に接続しに行く間隔 デフォルト値1200秒
全AVKパケットマーク	デフォルト値 有効
RFC 2543コール保留	デフォルト値 有効
SRTP	デフォルト値 無効
SRTP Prefer 暗号化	AES_CM と ARIA_CMをサポート
Service Type	デフォルト値 共通
DNSリフレッシュタイマー	デフォルト値 0
Transport	デフォルト値 UDP

NAT Traversal

NAT Traversal

NAT Traversal

NAT Traversal	Disable ▼	STUN Server Address	
NAT Refresh Interval(sec)	60	STUN Server Port	3478

項目	説明
NAT Traversal	無効
STUN サーバーアドレス	STUNサーバーアドレス入力
NAT リフレッシュ間隔(sec)	デフォルト値 60
STUNサーバーポート	デフォルト値3478

VoIP QoS

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
Line	SIP Settings	VoIP QoS			

QoS Settings

Layer 3 QoS

SIP QoS(0-63)	0
RTP QoS(0-63)	0

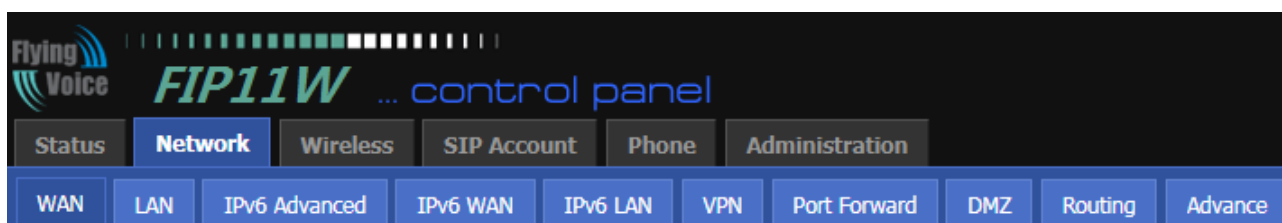
Save Cancel Reboot

項目	説明
SIP QoS(0-63)	
RTP QoS(0-63)	

現地環境によってパラメーター値を設定してください

ネットワーク

同ページでは WANポート設定・LANポート設定・VPN・DMZ・無線・QoS・DDNS 設定が行えます
以下がサブタグのタイトルバー画像となります:



WAN

WAN接続方法は「DHCP」「static」「PPPoE」と選択ができます

Static:

staticモードではユーザー側で IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・各DNSアドレスを入力する必要があります。

INTERNET	
WAN	
WAN IP Mode	Static ▼
MAC Address Clone	Disable ▼
LAN Connection Mode	NAT ▼
Static	
IP Address	192.168.10.102
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.10.1
DNS Mode	Manual ▼
Primary DNS	192.168.10.1
Secondary DNS	192.168.18.1

項目	説明
WAN IP モード	Staticを選択
MACアドレスクローン	MACアドレスクローン 有効・無効

LAN接続モード	ルーターかブリッジを選択
IPアドレス	インターネットポートのIPアドレス入力
サブネットマスク	インターネットポートのサブネットマスクアドレス入力
デフォルトゲートウェイ	インターネットポートのデフォルトゲートウェイアドレス入力
DNS Mode	マニュアル
プライマリーDNS	インターネットポートのプライマリーDNS入力
セカンダリーDNS	インターネットポートのセカンダリーDNS入力

DHCP:

DHCPモードではIP電話機が 、DHCPクライアントになる為、DHCPサーバーから自動的にIPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ情報を受け取ります

INTERNET

WAN

WAN IP Mode

DHCP ▼

DHCP Server

MAC Address Clone

Disable ▼

LAN Connection Mode

NAT ▼

DNS Mode

Manual ▼

Primary DNS

Secondary DNS

項目	説明
WAN IP ード	DHCP
DHCPサーバー	DHCP サーバー
MACアドレスクローン	MACアドレスクローン 有効・無効
LAN接続モード	ルーターかブリッジを選択
DNS モード	マニュアル：プライマリーDNS・セカンダリーDNSをそれぞれユーザー側で入力する必要があります オート:IP電話機はDHCPサーバーからプライマリーDNS・セカンダリーDNSを自動取得します
プライマリーDNS	インターネットポートのプライマリーDNS入力
セカンダリーDNS	インターネットポートのセカンダリーDNS入力

PPPoE:

INTERNET

WAN

WAN IP Mode	PPPoE ▼
MAC Address Clone	Disable ▼
LAN Connection Mode	NAT ▼
DNS Mode	Auto ▼
Primary DNS	
Secondary DNS	
PPPoE	
PPPoE Account	
PPPoE Password	
Confirm Password	
Service Name	
	Leave empty to autodetect
Operation Mode	Keep Alive ▼
Keep Alive Redial Period(0-3600s)	5

項目	説明
WAN IP ード	PPPoE.
MACアドレスクローン	MACアドレスクローン 有効・無効
LAN接続モード	ルーターかブリッジを選択
DNSモード	マニュアル：プライマリーDNS・セカンダリーDNSをそれぞれユーザー側で入力する必要があります オート:IP電話機はDHCPサーバーからプライマリーDNS・セカンダリーDNSを自動取得します.
プライマリーDNS	インターネットポートのプライマリーDNS入力
セカンダリーDNS	インターネットポートのセカンダリーDNS入力
PPPoE アカウント	ISPから発行されたアカウント情報を入力.
PPPoEパスワード	ISPから発行されたパスワード情報を入力.
パスワード再確認	パスワードを再入力
サービス名	サービス名を入力
オペレーションモード	KEEP ALIVE/オンデマンド/マニュアルを選択 デフォルト値はkeep alive
Keep Alive Redial Period(0-3600s)	リダイヤルの為のダイヤル間隔値

VPN

VPN はパブリックネットワーク内にプライベートネットワークを構築する技術となります。接続は2拠点ノード接続とあり、従来の物理的に二拠点を繋ぐブライバーとネットワークとは異なり、公共ネットワークプロバイダーのプラットフォームを利用します。VPN技術を利用するプライベート接続が行え、データ通信を公共ネットワーク上で直接行えます

PPTP :

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration
WAN	LAN	IPv6 Advanced	IPv6 WAN	IPv6 LAN	VPN
Port Forward	DMZ	Routing	Advance		

VPN Settings	
Administration	
VPN Enable	PPTP ▼
Initial Service IP	
User Name	
Password	
VPN As Default Route	Disable ▼
MPPE Stateful	Disable ▼
Require MPPE	Disable ▼

項目	説明
VPN 有効	PPTP 選択
初期サービスIP	VPNサーバーIPアドレス入力
ユーザー名	認証に必要なユーザー名を入力
パスワード	認証に必要なパスワードを入力
VPN As Defuat Route	VPNをデフォルト通信にするか デフォルト値 無効
MPPE Stateful	デフォルト値 無効
Require MPPE	デフォルト値 無効

L2TP

StatusNetworkWirelessSIP AccountPhoneAdministration

WANLANIPv6 AdvancedIPv6 WANIPv6 LANVPNPort ForwardDMZRoutingAdvance

VPN Settings

Administration

VPN EnableL2TP

Initial Service IP

User Name

Password

L2TP Tunnel Name

L2TP Tunnel Password

VPN As Default RouteDisable

項目	説明
VPN 有効	L2TP を選択
初期サービスIP	VPNサーバーIPアドレス入力
ユーザー名	認証に必要なユーザー名を入力
パスワード	認証に必要なパスワードを入力
L2TP Tunnel名	L2TP Tunnel名 入力
L2TP Tunnelパスワード	L2TP Tunnelパスワード 入力
VPN As Default Route	VPNをデフォルト通信にするか デフォルト値 無効

OpenVPN

StatusNetworkWirelessSIP AccountPhoneAdministration

WANLANIPv6 AdvancedIPv6 WANIPv6 LANVPNPort ForwardDMZRoutingAdvance

VPN Settings

Administration

VPN EnableOpenVPN

OpenVPN TLS AuthDisable

VPN As Default RouteDisable

項目	説明
VPN 有効	OPENVPNを選択
OpenVPN TLS Auth	OpenVPN TLS 認証 有効・無効 設定
VPN As Default Route	VPNをデフォルト通信にするか デフォルト値 無効

DMZ

インターネットなどの信頼できないネットワークと、社内ネットワークなどの信頼できるネットワークの間に置かれる、ネットワーク領域を指しますDMZを含むネットワークを構成する場合、一般的には、ファイアウォールによって「インターネット→DMZ」「内部ネットワーク→DMZ」「DMZ→イン

ターネット」の通信は許可されているが、「DMZ→内部ネットワーク」の通信は制限される。要は外部から内部のインターネットを守ることになります。DMZ制限が行えることでDMZホストはインターネットに内部からのアクセスを開放する設定も行えます。従来は特別な目的（オンラインゲームなど）の際に使われます

StatusNetworkWirelessSIP AccountPhoneAdministration

WANLANIPv6 AdvancedIPv6 WANIPv6 LANVPNPort ForwardDMZRoutingAdvance

Demilitarized Zone (DMZ)

DMZ Setting

DMZ Enable

Enable

DMZ Host IP Address

項目	説明
DMZ 有効	有効・無効設定
DMZホストIPアドレス	DMZホストIPアドレスを入力

Routing

StatusNetworkWirelessSIP AccountPhoneAdministration

WANLANIPv6 AdvancedIPv6 WANIPv6 LANVPNPort ForwardDMZRoutingAdvance

Static Routing Settings

Add a routing rule

DestinationHost/Net

Host

GatewayInterface

LAN

Comment

ApplyReset

Current Routing table in the system

No.

Destination

Mask

Gateway

Flags

Metric

Interface

Comment

Delete SelectedReset

Add a routing rule:

Parameters name	Description
Destination	The destination address of the routing rule to be added
Host/Net	Select the way you want to add

Gateway	The IP address of the gateway
Interface	Select whether the LAN port or other network interface
Comment	Fill in memo information
Current Routing table in the system	You can view the routing rules for the current device

電話

このページは音量・転送・ダイヤルルール・電話帳などの設定についてとなります

StatusNetworkWirelessSIP Account**Phone**Administration

PreferencesMulti-Functional KeyDial RulePhonebookCall LogAction URLWeb Dial

環境設定

VolumeSettings

Volume Settings

Handset Input Gain	5 ▾	Handset Volume	5 ▾
Speakerphone Input Gain	5 ▾	Speaker Volume	5 ▾
Ringer Volume	5 ▾	Speakerphone Mic Boost	Disable ▾

項目	説明
受話器インプットゲイン	受話器マイクの音量設定
受話器音量	受話器音量の設定
スピーカーインプットゲイン	スピーカーマイクの音量設定
スピーカー音量	スピーカーの音量設定
着信音	着信音の音量設定
スピーカーマイクブース	スピーカーマイクを20dbブースとする 有効・無効設定

地域

Regional

Tone Type	China ▾		
Dial Tone			
Busy Tone			
Off Hook Warning Tone			
Ring Back Tone			
Call Waiting Tone			
Min Jitter Delay(0-600ms)	20	Max Jitter Delay(20-1000ms)	160
Ringing Time(10-300sec)	60		

項目	説明
----	----

トーンタイプ	トーンタイプを選択
ダイヤルトーン	ダイヤルトーン
ビジートーン	ビジートーン
オフフックアラート音	受話器が外れている際のアラート音
呼出音	呼出音
キャッチホン音	キャッチホン音
最小ジッタ遅れ(0-600ms)	ジッタ遅れ最小値設定
最大ジッタ遅れ(20-1000ms)	ジッタ遅れ最大値設定
着信時間(10-300sec)	着信時間

Miscellaneous

Miscellaneous

Auto Answer

Disable ▼

Auto Answer by CallINFO

Disable ▼

Dial Time Out(IDT)

5

Call Immediately Key

▼

Auto Hookon Mode

Enable ▼

Preferred Audio Device

Disable ▼

ICMP Ping

Disable ▼

Escaped char enable

Disable ▼

項目	説明
全コール自動応答	自動応答 有効・無効 設定
自動応答（CALLINFO）	CALLINFOによる自動応答 有効・無効 設定
ダイヤルタイムアウト(IDT)	発信時に番号入力をする最長時間
Call Immediately Key	同キーを押すと発信コマンドとなる デフォルト値 "#"
自動オンフックモード	有効
優先オーディオ機器	
ICMP Ping	ICMP Pingが有効の際、電話機は一定間隔でSIPサーバーにpingします。無効の場合電話機は "hello"の空白パケットをSIPサーバーに送信します
Escaped char enable	有効・無効 設定 デフォルト値は無効

電話帳

電話帳は現在、番号ごとに登録する方法を一括登録する方法があります
一括登録

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration	
Preferences	Multi-Functional Key	Dial Rule	Phonebook	Call Log	Action URL	Web Dial

Phonebook Upload && Download

Phonebook Upload && Download

Local File

选择文件

未选择任何文件

Upload CSVDownload CSV

Blacklist Upload && Download

Blacklist Upload && Download

Local File

选择文件

未选择任何文件

Upload CSVDownload CSV

項目	説明
電話帳アップロード・ダウンロード	CSVフォーマット・XMLフォーマットでアップロード
ブラックリストアップロード・ダウンロード	CSVフォーマット・XMLフォーマットでアップロード

フォーマットは以下（一度ダウンロードするとフォーマットを取得できます）

	A	B	C	D	E
1	Name	Number	Bell Type		
2	A	123	Bell Type1		
3					
4					
5					
6					
7					

Parameters name	Description
Name	Enter the name
Number	Enter the number
Ring	Select the ringtone type

番号ごとに追加:

Phonebook				
Index	Name	Number	Ring	

Name	
Number	
Ring	Bell Type 1 ▼
OK Cancel	

ステップ:

電話帳に追加:

- ステップ 1 追加を押すと設定画面が表示.
- ステップ 2 各項目を入力
- ステップ 3 「Ok」をクリック
- ステップ 4 「保存」をクリック

電話帳を編集:

- ステップ 1 編集したい番号に☐
- ステップ 2 「編集」を押す
- ステップ 3 編集情報を更新
- ステップ 4 「Ok」をクリック
- ステップ 5 「保存」をクリック

電話帳から削除:

- ステップ 1 削除したい番号に☐.
- ステップ 2 「削除」をクリック

電話帳からブラックリストへ移動:

- ステップ 1 移動させたい番号に☐
- ステップ 2 「ブラックリスト」をクリック

コールログ

全通話履歴を確認 (リダイヤル・応答履歴・不在着信)

リダイヤル履歴

Redial List				
Index	NUMBER	Start Time	Duration	☐
1	601	10/17 19:54	00:00:01	☐
2	1234	10/17 19:55	00:00:01	☐
3	585852145865	10/17 19:55	00:00:01	☐

応答履歴

Answered Calls				
Index	NUMBER	Start Time	Duration	☐
1	601	10/17 19:55	00:00:00	☐

不在着信履歴

Missed Calls				
Index	NUMBER	Start Time	Duration	☐
1	601	10/17 19:56	00:00:00	☐

ダイヤルルール

StatusNetworkWirelessSIP Account**Phone**Administration

PreferencesMulti-Functional KeyDial RulePhonebookCall LogAction URLWeb Dial

Dial Plan

General

Dial PlanEnable ▾

Unmatched PolicyAccept ▾

No.	Line	Digit Map	Action	Move Up	Move Down	☐
Line	Line1 ▾		Deny ▾			
Digit Map						
Action						
			OKCancel			

項目	説明
ダイヤルルール	有効・無効 設定
Unmatched Policy	許可・拒否 設定
Line	ラインを選択
デジタルマップ	ダイヤルプランを追加
Action	Grammar, please refer to the dial plan for the grammar

step:**Add a dial plan:**

Step 1. Enable the dial plan

Step 2. Click the "Add" button, will appear as shown in Figure 1 configuration table

Step 3. Fill in the value of the parameter

Step 4. Press the "Ok" button to end the configuration.

Step 5. Press the Save button to save your changes

Edit a dial plan:

Step 1. Enable the dial plan

Step 2. Select a dial plan

Step 3. Click the "Edit" button, will appear as shown in Figure 2 configuration table

Step 4. Change the value of the parameter

Step 5. Press the "Ok" button to end the configuration

Step 6. Press "Save" to save your changes

Delete a dial plan:

Step 1. Enable the dial plan

Step 2. Select a dial plan

Step 3. Click the "Delete" button to delete the dial plan

Dial Rule grammar

Character	Description
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * #	Legal characters
x	The lowercase letter 'x' matches a legal character
[sequence]	Match a sequence For example: [0-9]: matches one of the numbers 0 to 9 [23-5*]: Match character 2 or 3 or 4 or 5 or *
x.	Matchx, xx, xxx, xxxx, xxxxx..... For example: "01." can match "0", "01", "011", "0111", , "01111..."
< d i a l e d : substituted>	Replace For example : <8:1650>123456 : input "85551212", output"16505551212"
x,y	Enter "x" will have a dial tone, enter "y" after the dial tone stops For example : "9,1xxxxxxxxxx": telephone input "9" after the dial tone, enter "1" after the dial tone stop "9,8,010x": telephone input "9" after the dial tone, enter "0" after the dial tone stop
T	Set the delay time For example : "<9: 111> T2": the phone will broadcast a valid number "2"

No.	Line	Digit Map	Action	Move Up	Move Down	
1	Line1	<:010>#12<#:%23>2	Dial Out	⬆	⬇	☐
2	Line2	<5,:><:241333>8101	Dial Out	⬆	⬇	☐
3	Line3	<[4-5]:>22xxxx<:333>	Dial Out	⬆	⬇	☐
4	Line4	<2-3,:5:>622.	Dial Out	⬆	⬇	☐
5	Line5	777x.8	Deny	⬆	⬇	☐

Example 1 points to Line 1. Example 2 points to Line 1. Example 3 points to Line 3. Example 4 points to Line 5. Example 5 points to Line 5.

Example 1
ユーザーが# 12 # 2をダイヤルすると、010 # 12% 232が発信される

Example 2
ユーザーが58101をダイヤルすると、2413338101が発信される

5を押すとダイヤルトーンになり、8を押すと停止する

Example 3
ユーザーが422xxxx が 522xxxxを押すとすると、22xxxx333が発信される

Example 4
ユーザーが2622、26222、262222、362222をダイヤルする5622、56222、562222が発信される
2か3を押すとダイヤルトーンになり、6を押すとダイヤルトーンが停止する

Example 5
If the user dials 777xxx ... x8, the phone rejects the number to dial out.

アドミン

同ページでは利用者は「日時/時刻」「パスワード」「システムログ」の設定確認ができます

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration					
Management	Firmware Upgrade	Scheduled Tasks	Certificates	Provision	SNMP	TR069	Diagnosis	Operating Mode		

マネジメント

日時/時刻 設定

Time/Date Setting

NTP Settings

NTP Enable	Enable ▼
Option 42	Disable ▼
Current Time	2017 - 10 - 13 . 19 : 05 : 14
Sync with host	Sync with host
NTP Settings	(GMT+08:00) China Coast, Hong Kong ▼
Primary NTP Server	pool.ntp.org
Secondary NTP Server	cn.pool.ntp.org
NTP synchronization(1 - 1440min)	60

項目	説明
NTP有効	有効・無効 設定
Option 42	有効・無効 設定
現在時刻	健在時刻を確認
Sync with host	Set the time zone
NTP 設定	該当NTP設定
プライマリーNTPサーバ	IPアドレスかドメインを入力
Secondary NTP Server	IPアドレスかドメインを入力
NTP シンクロニゼーション(1 - 1440min)	NTP シンクロサイクルの間隔 デフォルト値60分

パスワードリセット

Administrator Settings

Password Reset

User Type	Admin User ▼
New User Name	admin
New Password	(The maximum length is 25)
Confirm Password	

項目	説明
ユーザータイプ	理ユーザー・簡易ユーザー・ベーシックユーザーを選択
新しいユーザー名	ユーザー名入力
新しいパスワード	パスワード入力
パスワード再入力	パスワード再度入力

ウェブアクセス

Web Access

Remote Web Login	Enable ▼
Web Port	80
Web SSL Port	443
Web Idle Timeout(0 - 60min)	5
Allowed Remote IP(IP1;IP2;...)	0.0.0.0

項目	説明
ウェブアクセス	ウェブログイン 有効・無効 設定
Web ポート	インターネットポート・PCポートからログインするポートを設定 デフォルト値 80
Web SSLポート	
ウェブIdleタイムアウト(0 - 60min)	ウェブインターフェースログイン状態で動作が一定時間されない場合のタイムアウト時間設定ができます
リモートIP許可 IP(IP1;IP2;...)	リモートアクセスを許可するIPアドレス

システムログ設定

System Log Setting

Syslog Setting

Syslog Enable	Enable ▼
Syslog Level	INFO ▼
Remote Syslog Enable	Disable ▼
Remote Syslog Server	

項目	説明
システムムログ	有効・無効 設定
システムログレベル	INFOはデバッグより多くの情報を取得します
リモートシステムログ有効	有効・無効 設定
リモートシステムログサーバー	リモートシステムログサーバーIPアドレス

同電話機はローカル・リモートのログをサポートします

ローカル:

- ステップ1 リモートログ機能を無効にし、システムログは有効にする
- ステップ2 「保存&適応」を押してから、「再起動」を押し設定を反映させる
- ステップ3 ステータス・システムログページにてログを確認

リモート:

- ステップ1 リモートログを有効にし、リモートシステムログサーバーのIPアドレスを入力する
- ステップ2 ログレベルを選択
- ステップ3 「保存&適応」を押してから、「再起動」を押し設定を反映させる
- ステップ4 利用者はシステムログサーバーにて各ログを確認できる。またステータス・システムログページにてログを確認することもできる

工場初期化時設定

Factory Defaults Setting

Factory Defaults Setting

Factory Defaults Lock

Disable ▼

Zero Config

Enable ▼

Factory Defaults

Reset to Factory Defaults

Factory Default

ページ下の「工場出荷初期化」をクリックする

ファームウェアマネジメント

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration			
Management	Firmware Upgrade	Scheduled Tasks	Certificates	Provision	SNMP	TR069	Diagnosis	

Firmware Management

Firmware Upgrade

Local Upgrade

选择文件

未选择任何文件

Upgrade

ステップ1 アップグレードするファームウェアファイルを選択

ステップ2 **Upgrade** を押し、アップグレード開始。液晶ディスプレイにはアップグレードされていることが表記される

ステップ3 web経由で電話機のログインし、ステータスでファームウェアバージョンを確認

プロビジョン

- 1 電話機が自動的にアップグレードや設定が反映されるように許可
- 2 電話機は次の三つをサポートします「TFTP」「HTTP」「HTTPS」

TFTP/HTTP/HTTPSをテストや利用するには、それぞれのサーバーがあり、ユーザーはアップグレードファイル・コンフィグファイルがある必要があります。HTTPSの場合にはCA証明書・クライアント証明書ファイル・プライベートキーファイルが必要です

- 3 利用者はCA証明書・クライアント証明書ファイル・プライベートキーファイルを電話機のマネジメントページにてアップロードすることができます
- 4 詳細はプロビジョニングユーザーマニュアルをご参照ください

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration			
Management	Firmware Upgrade	Scheduled Tasks	Certificates	Provision	SNMP	TR069	Diagnosis	

Provision

Configuration Profile

Provision Enable	Enable ▼
Resync On Reset	Enable ▼
Resync Random Delay(sec)	40
Resync Periodic(sec)	3600
Resync Error Retry Delay(sec)	3600
Forced Resync Delay(sec)	14400
Resync After Upgrade	Enable ▼
Resync From SIP	Disable ▼
Option 66	Enable ▼
Option 67	Enable ▼
Config File Name	\$(MA)
User Agent	
Profile Rule	http://prv1.flyingvoice.net:69/config/\$(MA)?mac=\$(MA)&

Firmware Upgrade

Upgrade Enable	Enable ▼
Upgrade Error Retry Delay(sec)	3600
Upgrade Rule	

Save & Apply Save Cancel Reboot

項目	説明
プロビジョン有効	有効・無効 設定
再同期リセット	端末再起動後、DIV378再度再起動させるか 有効・無効 設定
再同期ランダムDelay(sec)	ファイル同期、最大delayリクエストで設定=40
定期的再同期c(sec)	デフォルト値 3600
再同期エラーリトライDelay(sec)	直近の登録が失敗した場合、再度同期を試みる間隔 デフォルト値3600
強制再同期(sec)	再同期中、ATAがビジーの場合、一定期間待機するが同数値が最長待機間隔となり、デフォルト値14400s
アップグレード後再同期	有効・無効 設定 デフォルト値 有効
SIPから再同期	h有効・無効 設定
Option 66	これが利用されるのは会社がプロビジョニングモデルを利用している場合のみ。Option66をTFTPで使用する場合、利用者は正しいプロファイルネームをウェブページで登録する必要がある。 Option66が向こう時はこのパラメーター値は動作しない
Option 67	有効・無効 設定
コンフィグファイル名	
ユーザーエージェント	
プロファイルルール	コンフィギュレーションファイルのURL
アップグレード有効	有効・無効 設定 特定ファイルパスはTFTPのroot directory と関連している
Upgrade Error Retry Delay(sec)	デフォルト値 3600秒
Upgrade Rule	Set the upgrade error retry delay interval, the default 3600 seconds

TR069

Status	Network	Wireless	SIP Account	Phone	Administration			
Management	Firmware Upgrade	Scheduled Tasks	Certificates	Provision	SNMP	TR069	Diagnosis	

TR069 Configuration

ACS

TR069 Enable	Enable ▼
CWMP	Enable ▼
ACS URL	http://acs1.flyingvoice.net:8080/tr069
User Name	FLY6416B000570
Password	
Periodic Inform Enable	Enable ▼
Periodic Inform Interval	1800

項目	説明
TR069 有効	有効・無効 設定

CWMP	有効・無効 設定
ACS URL	TR069サーバーURL
ユーザー名	TR069サーバー接続のユーザー名
パスワード	TR069サーバー接続のパスワード
Periodic Inform Enable	有効・無効 設定
Periodic Inform Interval	サーバー通知間隔 デフォルト3600
ユーザー名	TR069サーバーが電話機に接続するユーザー名
パスワード	TR069サーバーが電話機に接続するパスワード

第五章 トラブルシューティング

本章では設置・運用・IP電話機についての問題解決について触れます

- ・電源が入れない
- ・ダイヤルトーンが聞こえない
- ・発信ができない
- ・着信ができない
- ・通話中音が聞こえない
- ・ウェブログインができない
- ・パスワード紛失

電源が入らない

解決策:

ACアダプターが正しく接続され、バッテリーが充電されているか確認

ダイヤルトーンが聞こえない

解決策:

受話器・電話機配線が正しく接続されているか確認

発信ができない

解決策:

設定されているオーディオコーデックがサーバー側でサポートされているか確認。

それ以外は管理者、業者、サービスプロバイダーに更なる情報、アシスタントを求めてください

着信ができない

solution:

設定されているオーディオコーデックがサーバー側でサポートされているか確認。

それ以外は管理者、業者、サービスプロバイダーに更なる情報、アシスタントを求めてください

通話中、音が聞こえない

解決策:

設定されているオーディオコーデックがサーバー側でサポートされているか確認。

それ以外は管理者、業者、サービスプロバイダーに更なる情報、アシスタントを求めてください

Audio Configuration			
Codec Setup			
Audio Codec Type 1	G.711U ▼	Audio Codec Type 2	G.711A ▼
Audio Codec Type 3	G.729 ▼	Audio Codec Type 4	G.722 ▼
Audio Codec Type 5	G.723 ▼	Audio Codec Type 6	G726-32 ▼
Audio Codec Type 7	iLBC ▼		
G.723 Coding Speed	5.3k bps ▼	Packet Cycle(ms)	20 ▼
Silence Supp	Disable ▼	Echo Cancel	Enable ▼
Auto Gain Control	Enable ▼	Use First Matching Vocoder in 200OK SDP	Disable ▼
Codec Priority	Remote ▼	Packet Cycle Follows Remote SDP	Disable ▼

ウェブログインができない

解決策:

イーサネットケーブルが正しく接続されているか確認

ブラウザ上URLが正しか確認 (http:// 電話機IPアドレス)

利用者ネットワークのファイヤーウォール・NAT設定を確認

別のブラウザで試してみる (IE/Firefox/Mozillaなど)

それ以外は管理者、業者、サービスプロバイダーに更なる情報、アシスタントを求めてください

パスワード紛失

ウェブログイン・電話機ログインのデフォルトは「admin」です

利用者側でパスワードを変更し、運室してしまった場合、既存のコンフィグ設定にはアクセスすることができません。

解決策:

「#*06#」を押し、その後「23646」を入力し工場初期化状態に電話機を戻してください
もし工場初期化した場合、以前の全設定は全て削除されます